

センター試験数学対策講座

H23 数 I A-2

学習日 /

a, b, c を定数とし、 $a \neq 0, b \neq 0$ とする。 x の 2 次関数

$$y = ax^2 + bx + c \quad \dots\dots\dots \textcircled{1}$$

のグラフを G とする。 G が $y = -3x^2 + 12bx$ のグラフと同じ軸をもつとき

$$a = \frac{\boxed{\text{アイ}}}{\boxed{\text{ウ}}} \quad \dots\dots\dots \textcircled{2}$$

となる。さらに、 G が点 $(1, 2b - 1)$ を通るとき

$$c = b - \frac{\boxed{\text{エ}}}{\boxed{\text{オ}}} \quad \dots\dots\dots \textcircled{3}$$

が成り立つ。

以下、 $\textcircled{2}, \textcircled{3}$ のとき、2 次関数 $\textcircled{1}$ とそのグラフ G を考える。

(1) G と x 軸が異なる 2 点で交わるような b の値の範囲は

$$b < \frac{\boxed{\text{カキ}}}{\boxed{\text{ク}}}, \quad \frac{\boxed{\text{ケ}}}{\boxed{\text{コ}}} < b$$

である。さらに、 G と x 軸の正の部分が異なる 2 点で交わるような b の値の範囲は

$$\frac{\boxed{\text{サ}}}{\boxed{\text{シ}}} < b < \frac{\boxed{\text{ス}}}{\boxed{\text{セ}}}$$

である。

(2) $b > 0$ とする。

$0 \leq x \leq b$ における 2 次関数 $\textcircled{1}$ の最小値が $-\frac{1}{4}$ であるとき、

$b = \frac{\boxed{\text{ソ}}}{\boxed{\text{タ}}}$ である。一方、 $x \geq b$ における 2 次関数 $\textcircled{1}$ の最大値が 3 である

とき、 $b = \frac{\boxed{\text{チ}}}{\boxed{\text{ツ}}}$ である。

$b = \frac{\boxed{\text{ソ}}}{\boxed{\text{タ}}}$, $b = \frac{\boxed{\text{チ}}}{\boxed{\text{ツ}}}$ のときの $\textcircled{1}$ のグラフをそれぞれ G_1, G_2 とす

る。 G_1 を x 軸方向に $\boxed{\text{テ}}$, y 軸方向に $\boxed{\text{ト}}$ だけ平行移動すれば、 G_2 と一致する。

<考え方・ヒント>

$$y = ax^2 + bx + c \text{ を}$$

$$y = a(x-p)^2 + q$$

の形に変形する。

→ 頂点 (p, q) 軸 $x=p$

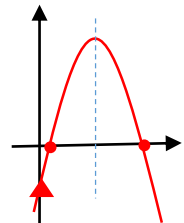
(1) $a < 0$ なので上に凸

→ 頂点の y 座標 $q > 0$

ならば x 軸と 2 点で交わる。

*判別式 $D > 0$ でもよい。

さらに、軸 $> 0, x=0$ の y 座標 (y 切片 \blacktriangle) < 0 であれば、 G は x 軸の正の部分で 2 つの交点を持つ。



(2) 上に凸なので

軸 $< \frac{b}{2} \rightarrow x=b$ で最小

軸 $> \frac{b}{2} \rightarrow x=0$ で最小

軸 $< 0 \rightarrow x=0$ で最大

$0 \leq \text{軸} \leq b \rightarrow$ 頂点が最大

$b < \text{軸} \rightarrow x=b$ で最大

平行移動は頂点の位置を比べる。

【解答欄】

記号	アイ	ウ	エ	オ	カキ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	ソ
解答												
配点	3		2		2		2		3		3	

記号	ソ	タ	シ	ツ	テ	ト
解答						
配点	4		4		2	

<略解>

$$\begin{aligned}y &= ax^2 + bx + c \\&= a\left(x^2 + \frac{b}{a}x\right) + c \\&= a\left\{\left(x + \frac{b}{2a}\right)^2 - \frac{b^2}{4a^2}\right\} + c \\&= a\left(x + \frac{b}{2a}\right)^2 - \frac{b^2 - 4ac}{4a}\end{aligned}$$

軸は $x = -\frac{b}{2a}$

同様に $y = -3x^2 + 12bx = -3(x - 2b)^2 + 12b^2$ より 軸は $x = 2b$

従って, $-\frac{b}{2a} = 2b$ より $a = -\frac{1}{4}$

①に $(1, 2b - 1)$ を代入して

$$2b - 1 = a + b + c \quad \text{より} \quad c = b - a - 1 = b - \frac{3}{4}$$

(1) G は $a < 0$ で上に凸だから、頂点の y 座標 > 0 のとき x 軸と 2 点で交わる。

$$-\frac{b^2 - 4ac}{4a} > 0 \quad \text{に} \quad a = -\frac{1}{4}, \quad c = b - \frac{3}{4} \quad \text{を代入して} \quad b^2 + b - \frac{3}{4} > 0$$

$$(2b - 1)(2b + 3) > 0 \quad \text{だから} \quad b < -\frac{3}{2}, \quad \frac{1}{2} < b \quad \cdots \text{①}$$

さらに、軸 > 0 かつ y 切片 < 0 のときに G は x 軸の正の部分で 2 つの交点を持つ。

$$\text{軸} \quad x = -\frac{b}{2a} = 2b \quad \text{だから} \quad b > 0 \quad \cdots \text{②}$$

$$x = 0 \quad \text{のとき} \quad y = c = b - \frac{3}{4} \quad \text{だから} \quad b < \frac{3}{4} \quad \cdots \text{③}$$

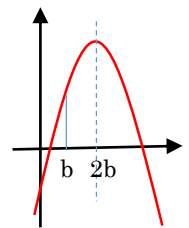
$$\text{①, ②, ③ から} \quad \frac{1}{2} < b < \frac{3}{4}$$

(2) 軸 $x = 2b$ だから $0 \leq x \leq b$ における最小値は $x = 0$ のときで $y = c = b - \frac{3}{4}$

$$\text{従って,} \quad b - \frac{3}{4} = -\frac{1}{4} \quad \text{よって,} \quad b = \frac{1}{2}$$

$$x \geq b \quad \text{における最大値は頂点になるので,} \quad b^2 + b - \frac{3}{4} = 3$$

$$\text{これより,} \quad b = \frac{3}{2}, -\frac{5}{2} \quad b > 0 \quad \text{だから} \quad b = \frac{3}{2}$$



G_1 の頂点は $b = \frac{1}{2}$ を代入して $(1, 0)$

G_2 の頂点は $b = \frac{3}{2}$ を代入して $(3, 3)$

よって、 G_1 を x 軸方向に 2, y 軸方向に 3 平行移動すると G_2 に重なる。

<解答>

記号	アイ	ウ	エ	オ	カキ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	ソ
解答	-1	4	3	4	-3	2	1	2	1	2	3	4
配点	3		2		2		2		3		3	

記号	ソ	タ	シ	ツ	テ	ト
解答	1	2	3	2	2	3
配点	4		4		2	